



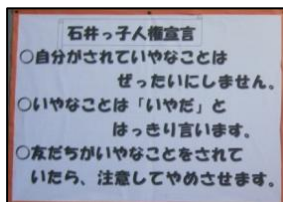
期末育友会・親子人権講演会、お疲れ様でした。

7月5日(火)の期末育友会、親子人権講演会には、とても暑い中、多くの保護者や地域の皆様にご参加いただき、ありがとうございました。

毎年、1学期の期末育友会では、授業参観でも人権学習を実施し、その後は育友会研修部のお世話で「人権講演会」を開催しています。親も子どもも、人権について学び、自分を振り返ることができた一日だったと思います。

また石井小では、毎学期人権集会を開いています。6月27日の集会では、運営委員会が「石井っ子人権宣言」について紹介し、各学年の人権宣言が発表されました。

みんなでこの宣言をしっかり守り、楽しい石井小学校にしていきたいと思います。



もうすぐ夏休み！1学期がんばりました。

来週20日(水)は、1学期の終業式です。その前に3連休(17日：ファザーズクラブ主催「魚つかみどり大会」)があるので、子ども達の気持ちは、すでに夏休み気分かもしれませんね。

地震や大雨などが続いた1学期でしたが、子ども達の事故がなかったことが何よりうれしいことです。35日間の夏休みとなりますが、計画的に過ごし、充実したものにしたいと思います。

子どものみの市(6/30)

6月30日(木)の5、6時間目、児童会行事「子どものみの市」が行われました。

どの学級でも、楽しく買い物をしてもらおうと、くじを作ったり、ゲームを用意したりと工夫がたくさん。売る方も買う方も、とびっきりの笑顔があふれた時間でした。

今回のために、子ども達が各家庭で「50回以上の善行」をしてもらったお金や1年間の落し物・募金等の合計 **10,354** 円は、赤十字を通して熊本県に寄付する予定です。ご協力ありがとうございました。

親子人権講演会(7/5)

午後から、大山町在住のロバート・ワトソン氏をお迎えし、人権講演会を開催しました。演題は「夢をもつことの大切さ」です。

小さい頃、いろいろなことに興味があったワトソンさん。母親から「やってみたらいいよ。やってみなければわからない。」と言われたことが、ワトソンさんの生き方の根底にあるそうです。

外国人だからと見た目で判断され、嫌な思いをしたこともあるけれど、だからこそどうやったら仲良くなれるかを考え、行動してきたワトソンさん。志=夢と捉え、めざすことの実現には、「学ぶことが大事」とも。



バングラデシュで知り合った方のお話では、自分の家族の顔を思い浮かべて聞いた方も多かったと思います。

子ども達だけでなく、私たち大人も人を尊敬し、夢を持って生きていきたいですね。

救急法講習会開催(7/9)

7月9日(土)の午前中、育友会給食保健部主催で「救急法講習会」が開催され、52名(児童27名)が参加しました。講師として、日田消防署から2名の方々にお越しいただき、「心肺蘇生法」「AEDの使用方法」等を指導していただきました。

心肺蘇生法では、胸骨圧迫30回と人工呼吸2回を繰り返しますが、胸の真ん中を約5cm両手で30回おすのは、結構体力的に大変そうでした。また、AEDは、機械が指示してくれますので、その通りに動けば大丈夫。落ち着いて対応できていました。

このような訓練は、いざという時のため。年に1回でも繰り返し講習を受けることが大切だと思います。

参加して下さった皆様、お世話して下さった役員の皆様ありがとうございました。



児童・保護者アンケート(学校自己評価)結果より

先日はお忙しい中、学校自己評価保護者アンケートにご協力いただきありがとうございました。アンケート結果は、一学期末育友会資料でもお知らせしましたが、再度「学校だより」でも紹介します。

本校の課題である「自分のことが好き」「学校が楽しい」をはじめとする評価が、二学期には少しでも高くなるように、手だてを講じていきたいと思えます。また、★印の家庭との協働目標は、引き続き二学期もご協力お願いいたします。

(1) 進んで学び努力する子 (確かな学力の育成)	評価項目	児童	保護者
・チャイム着席ができています。		88%	
・授業は集中して話を聞き、自分の考えをノートに書いている。		86%	
・ペアやグループの人に、自分の考えを話している。		81%	
・ドリルやプリントなどのやり直しを、最期までしている。		◎95%	
・子どもは、学校で習ったことがわかっている。			87%
・読書名人のめあてを頑張っている。(子どもは家で読書をしている。)		85%	<u>53%</u>
・学年で決まった時間の家庭学習をしている。(学年×10分+10分)		<u>78%</u>	<u>62%</u>
★家庭では、子どもが集中して宿題に取り組めるような環境づくりをしている。(テレビを消すなど)			<u>74%</u>

(2) 思いやりのある優しい子 (豊かな心の育成)	評価項目	児童	保護者
・自分のことが好き。(子どもは「自分のことが好き」と思っている。)		<u>75%</u>	87%
・学校が楽しい。(子どもは「学校が楽しい」と思っている。)		<u>73%</u>	◎90%
・ドラゴンボールカードを進んで書いている。		<u>64%</u>	
・チクチク言葉ではなく、ふわふわ言葉を使っている。		81%	<u>61%</u>
・友達と仲良く遊んだり活動したりしている。		◎93%	94%
・おうちの人は、がんばりや良いところをほめてくれる。(★家庭では、子どものがんばりや良いところをほめている。)		84%	◎95%
・あいさつ名人のめあてを頑張っている。(子どもはあいさつができる。)		◎91%	88%

(3) たくましく粘り強い子 (健やかな体の育成)	評価項目	児童	保護者
・運動が好き。		◎95%	89%
・日本1周を目指して、マラソン名人のめあてを頑張っている。		◎90%	
・進んで外遊びをしている。(★家庭では、外遊びをするよう声かけをしている。)		◎90%	◎94%
・給食は好き嫌いしないで食べている。		86%	<u>61%</u>
・テレビやゲームの時間を決めて守っている。		<u>79%</u>	<u>52%</u>
・「早寝・早起き・朝ごはん」ができています。		85%	<u>75%</u>
・安全に気をつけて、登下校をしている。		◎97%	

(4) 学校に対して	評価項目	児童	保護者
・先生は、がんばりや良いところをほめてくれる。		84%	◎98%
・学校は、学校内外の児童の安全を守るために取り組んでいる。			◎98%
・学校は、子どもや保護者の悩み事・相談事に適切に応じている。			◎93%
・学校は、学校だよりや学級通信、保健だより、ホームページ等で、学校の様子を積極的に伝えている。			◎97%
・学校は、家庭や地域の願いを学校経営に活かしている。			◎96%

数値は、肯定的評価の「とてもそう思う」「そう思う」の合計